

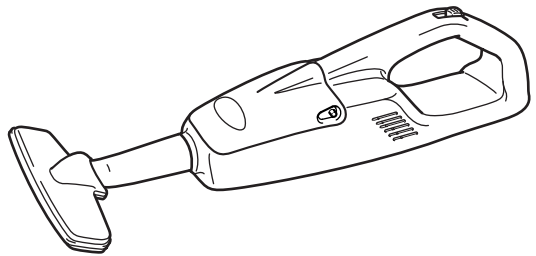
Makita

取扱説明書

充電式クリーナ

モデル **4073D**
(本機のみ)

モデル **4073DW**
(充電器 DC1251 付・バッテリー 7000 付)



もくじ

- ・ 主要機能 ----- 2
- ・ 安全上のご注意 ---- 3 ~ 5
- ・ 各部の名称および標準付属品 - 6
- ・ 別販売品のご紹介 ----- 7
- ・ 充電のしかた ----- 8 ~ 10
- ・ スイッチの操作 ----- 10
- ・ 付属品の使い方 -- 11 ~ 12
- ・ ゴミの捨て方 ---- 13 ~ 15
- ・ ハンガーについて ----- 16
- ・ お手入れは ----- 16
- ・ 修理について ----- 17
- ・ バッテリーの回収について -- 18
- ・ 保証書 ----- 19

このたびは**充電式クリーナ**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。






主要機能

主要機能	モデル	4073D
電動機		直流マグネットモータ
バッテリー		ニカドバッテリー バッテリ 7000
電圧		直流 7.2V
連続使用時間		「強」約 10分 「標準」約 20分
集じん容積		500mL
本機寸法		長さ 383mm × 幅 112mm × 高さ 137mm
質量		1.1kg (バッテリー含む)

急速充電器	DC1251	入力容量	39VA
入力電圧	単相 100V	出力電圧	直流 7.2-12V
入力周波数	50-60Hz	出力電流	直流 1.4A

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の 警告 ・ 注意 ・ 注 の意味について


ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 ・  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

警告

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

： 製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・ お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明します。

絵表示の例



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 灯油、ガソリン、たばこの吸いがらなど吸わせない。 <p>・ 火災の原因となります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水洗いや風呂場での使用は絶対しない。 <p>・ 感電する場合があります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 絶対に分解したり修理・改造しない。 <p>・ 発火したり、異常動作してけがをすることがあります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ お手入れ・点検の際は、充電器をコンセントから抜く。また、雨中で充電したり、濡れた手で抜き差ししない。 <p>・ 感電やけがをすることがあります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 専用の充電器以外は使用しない。 <p>・ バッテリーの液もれ、発熱、破裂の原因になります。</p> <p>・ 充電器は充電以外の用途に使用しない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交流 100V で充電する。 <p>・ 昇圧器などのトランス類を使用したり、直流電源やエンジン発電機で充電しないでください。火災の原因になります。</p>

⚠ 警告

- ・ バッテリーは発熱、発火、破裂の恐れがあります。次のようなことをしない。



- ・ 端子に金属類を接触させないでください。
- ・ 釘や硬貨などが入った袋や箱の中に入れてください。
- ・ 雨や水に濡らさないでください。
- ・ 分解、改造はしないでください。
- ・ 温度が 10 °C 未満、あるいは温度が 40 °C 以上では充電しないでください。
- ・ 換気のよい場所で充電してください。
- ・ バッテリーや充電器を充電中に布などで覆わないでください。
- ・ 火中に投入しないでください。
- ・ 使用時間が極端に短くなったときは使用をおやめください。
- ・ バッテリーを使用しないときは、必ずバッテリーカバーをかぶせてください。



- ・ バッテリーの液が目に入ったら、すぐにきれいな水で洗った後、医師の治療を受ける。
- ・ 失明の恐れがあります。

⚠ 注意

- ・ 引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナー、ガスなど）の近くで充電したり、使用しない。



- ・ 爆発や火災の原因になります。



- ・ 火気に近づけない。



- ・ 本機の変形によるショート、発火の原因になります。

- ・ 排気口をふさがない。

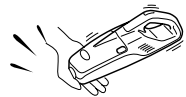


- ・ 火災の原因になります。

- ・ 吸引口をふさいで長時間運転しない。



- ・ 過熱による本機の変形、発火の原因になります。



- ・ 充電器のコードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。



- ・ 感電、ショート、発火の原因になります。

- ・ 温度が 50 °C を超える可能性のある場所（炎天下の車内、火気や暖房器のそば）に保管しない。



- ・ 本機の変形による、ショート、発火の原因になります。

⚠ 注意

- ・ 充電しないときは、充電器をコンセントから抜く。



- ・ 絶縁劣化による感電、漏電、火災の原因になります。

- ・ 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちにプラグを抜いて充電を中止してください。



- ・ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

- ・ 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

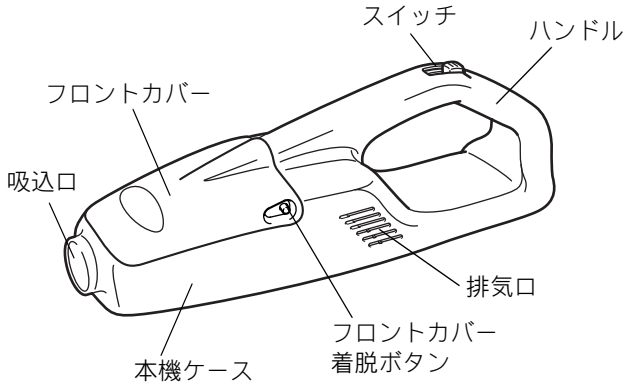


- ・ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- ・ コードを熱、油、薬品、角のとがった所に近づけないでください。
- ・ コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電やショートして発火する恐れがあります。



- ・ 付属品は取扱説明書に従って確実に取り付ける。
- ・ 確実にしないと、はずれたりして、けがの原因になります。
- ・ 高所で使用する時は、本機を落下しないように注意する。また、持ち運ぶときはノズルや延長管を持たないで必ず本機のハンドルを持って運ぶ。
- ・ 本機などを落としたときなど、事故やけがの原因になります。

各部の名称および標準付属品



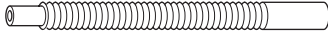
製品の組み合わせ及び標準付属品

標準付属品 / モデル	4073D	4073DW
バッテリー	×	● バッテリー 7000
充電器 (充電時間)	×	● DC1251 (約 60 分)
ノズル	●	●
すき間用ノズル	●	●
ストレートパイプ	●	●
紙パック (10 枚)	●	●
ダストバッグ	●	●

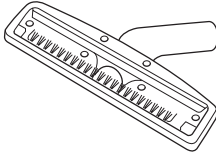
別販売品のご紹介

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店もしくは、当社営業所へお問い合わせください。

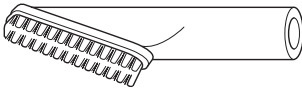
- ・ フレキシブルホース
(自由に曲がるため、車等の狭い場所の掃除に便利です。)
部品番号 A-37568



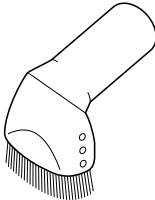
- ・ じゅうたん用ノズル
部品番号 A-37546



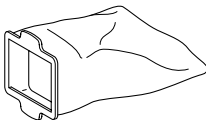
- ・ 棚ブラシ
部品番号 A-37552



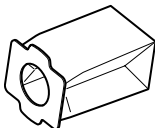
- ・ ラウンドブラシ
部品番号 A-37471



- ・ ダストバッグ
部品番号 A-43957



- ・ 紙パック (10枚入)
部品番号 A-48511



- ・ バッテリー 7000 (容量 1.3Ah)
部品番号 A-25367

- ・ バッテリー 7002 (容量 2.0Ah)
部品番号 A-25373

使い方

バッテリーの充電について

⚠ 警告

充電されるときは、必ず専用の充電器をお使いください。



・他の充電器を使用しますと、バッテリーの液もれ、発熱、破裂の原因になります。

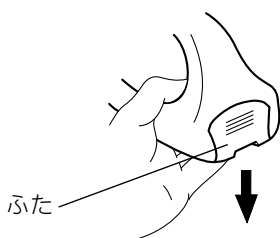
- ・ はじめてご使用になるとき、長期間ご使用されなかったときは、バッテリーが自己放電していますので必ず充電してからご使用ください。
- ・ このクリーナーに使用できるバッテリーと充電器の組合せおよび充電時間は次の通りです。

充電器 バッテリー	DC1251	DC1414	DC1439	DC1822 (*)
7000	約 60 分	約 30 分	約 9 分	約 30 分
7002	充電不可	約 45 分	約 14 分	約 45 分

* : DC1822 は自動車用充電器です。自動車のシガーライターから充電できます。

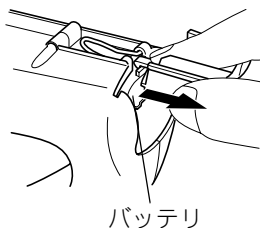
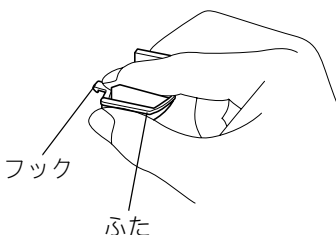
バッテリーの取り外し方

- ・ 本機後部のふたを、矢印の方向へ押すとふたが外れます。中のバッテリーを引き出してください。



注

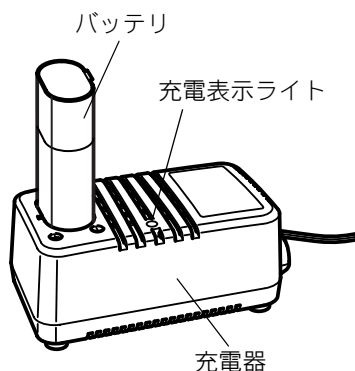
- ・ バッテリーが取り外しにくい場合には、ふたのフック部裏側に人差し指を添えて持ち、フック部をバッテリーに引っ掛けて引き抜くことができます。



使い方

バッテリーの充電方法

- ・ 充電器のプラグを 100V の電源に差し込んでください。
- ・ バッテリーを充電器に挿入してください。挿入は⊕⊖に注意し充電器の挿入ガイドにそって充電器の底にあたるまで入れてください。
- ・ バッテリーを挿入すると表示ライトが「赤」に点灯し充電を開始します。
- ・ 充電が完了すると表示ライトが消えます。
- ・ バッテリーを抜き取り、電源から充電器のプラグを抜いてください。



注

- ・ 充電は、バッテリーを充電器に挿入するだけでなく充電器の底へしっかり押し込んでください。端子の接触が不十分だと発熱・発煙の原因になります。
- ・ マキタバッテリー専用の充電器です。他の目的に使用しないでください。
- ・ 使用直後のバッテリーや直射日光の当たる所に長時間放置したバッテリーの充電は、バッテリーの温度が十分に下がってから行ってください。
- ・ 新品あるいは長時間放置後のバッテリーを充電する場合、正常なバッテリーでも充電表示ライトがすぐ消える場合があります。その場合、バッテリーを抜き、もう一度挿入してください。2～3回繰り返せば正常に充電できるようになります。2～3回繰り返しても、1分以内に充電表示ライトが消える場合は、バッテリーの寿命が過ぎています。新しいバッテリーと交換してください。
- ・ 新品や長期間使用されなかったバッテリーは、1回の充電で満充電にならないことがあります。このようなときは、使用・充電を2～3回繰り返してください。
- ・ 充電が完了しましたら、バッテリーを⊕⊖に注意して本機に奥まで確実に差し込み、ふたをしめてください。

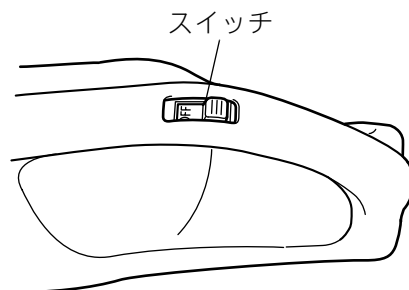
使い方

バッテリーを長持ちさせるには

- ・ クリーナーの力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
- ・ 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。バッテリーが過充電され、寿命を短くします。
- ・ 充電は 10℃～40℃の範囲で行ってください。使用直後などの熱くなったバッテリーは、十分に冷やしてから充電してください。

スイッチの操作

- ・ 吸い込みの強さを「標準」と「強」の2段階に切り替えできます。スイッチは手前で切れ、1段前で「標準」、さらにはもう1段前で「強」になります。



注

- ・ ご使用前にダストバッグまたは紙パックが正しく入っていることを確かめてからご使用ください。正しく入っていないとモータ部にゴミが入り、故障の原因になります。
- ・ クリーナーの紙パックは、本体性能を維持するための大切な機能部品です。そのため、純正以外の紙パックを使用した場合はモータの発煙、発火するおそれがあります。
- ・ 故障を防ぎ、バッテリーを長持ちさせるために、使用後は必ずスイッチを切ってください。

使い方

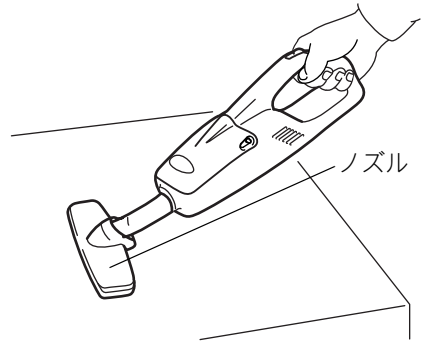
付属品の使い方

⚠ 警告

ノズルやストレートパイプは使用中に抜けないように、ねじりながらしっかりと差し込んで取り付けてください。

ノズル

- ・ テーブル・家具・棚などの上を掃除されるときは、ノズルを本機に直接差し込んで、ご使用ください。



ノズル+ストレートパイプ

- ・ たたみ・じゅうたん・床など低い所を掃除されるときは、本機とノズルの間にストレートパイプを差し込めば立ったままの姿勢で楽に掃除できます。



使い方

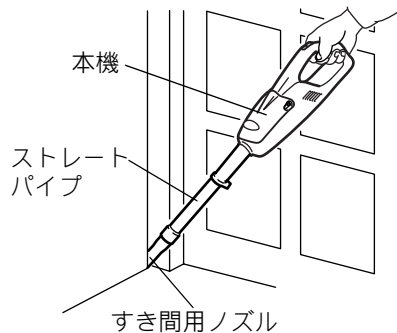
すき間用ノズル

- ・ 自動車の中や家具のすき間およびサッシの溝などを掃除される時は、すき間用ノズルを本機に直接差し込み、ご使用ください。



すき間用ノズル+ストレートパイプ

- ・ 家具の奥など本機が当たって入らないときや高い所のすき間などを掃除される時は、すき間用ノズルと本機の間にはストレートパイプを差し込み、ご使用ください。



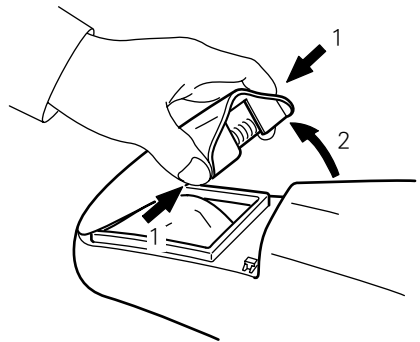
注

- ・ ゴミをためすぎますと吸込力が低下しますので、早目にゴミを捨ててください。

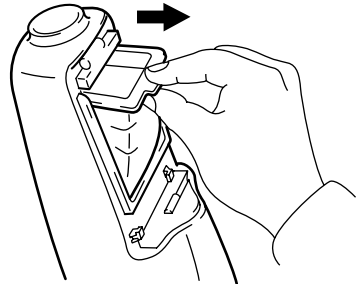
使い方

ゴミの捨て方

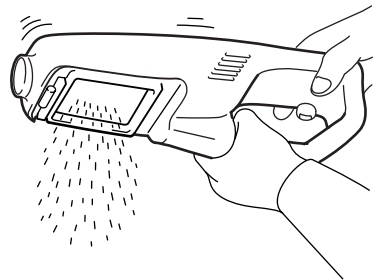
- 1. フロントカバー着脱ボタンを押し、
- 2. フロントカバーを開けてください。



- ・ ダストバッグの口からゴミがこぼれないように注意しながらダストバッグを取りだし、ゴミを捨ててください。



- ・ 本機ケース内にこぼれたゴミを捨ててください。



注

- ・ 本機ケース内のゴミは必ず捨ててください。本機内部のスポンジフィルタの目詰まりや、モータ故障の原因になります。

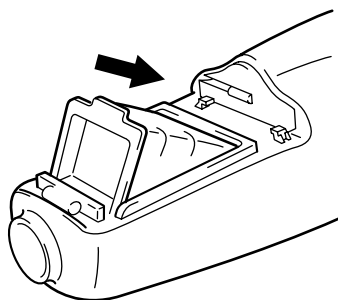
使い方

ダストバッグと紙パックについて

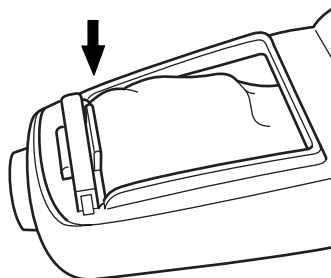
- ・ ご使用の際には、ダストバッグ又は紙パックのどちらかを取り付けます。
- ・ ダストバッグは洗浄して繰り返し使用できます。
- ・ 紙パックは使い捨てです。ゴミが溜まりましたら紙パックごと捨ててください。

ダストバッグの取り付け方

- ・ ダストバッグの布側を本機ケースに入れてください。



- ・ ダストバッグを本機の溝に沿わせて奥までしっかり差し込んでください。

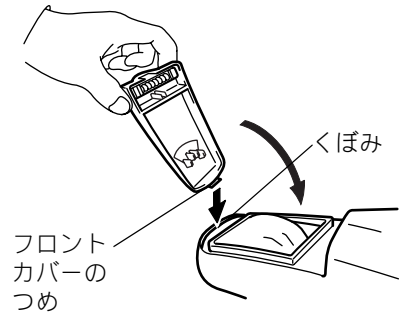


注

- ・ ダストバッグを入れ忘れたり、奥までしっかり差し込まれていなかったり、やぶれたダストバッグをしますと、モータ故障の原因になります。
- ・ クリーナの紙パックは、本体性能を維持するための大切な機能部品です。そのため、純正以外の紙パックを使用した場合はモータの発煙、発火するおそれがあります。

使い方

- ・ フロントカバーのつめを本機のくぼみに合わせ、フロントカバーを閉めてください。
- ・ 紙パックをご使用のときもダストバッグ同様に取りつけてください。
(紙パックをご使用になるときは、布製のダストバッグは必要ありません。)



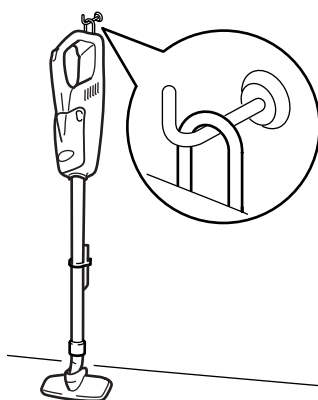
注

- ・ 新しい紙パックをお使いのときは、本機にセットする前に紙パックの入り口を広げてください。
- ・ 紙パック取り付け時は、口元の厚紙を曲げないように取りつけてください。

保守・点検について

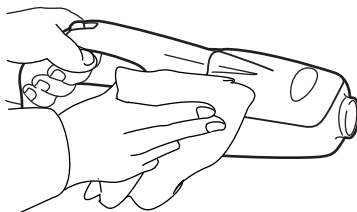
ハンガーについて

- ・ ご使用後や保管するときは、本機裏側のハンガーをおこし、市販の吊り金具などに引っ掛けておくと便利です。



お手入れは

- ・ 本機の汚れは、布に石けん水を少量しみ込ませてふきとってください。



注

- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー等は、変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。
- ・ ダストバッグが汚れて吸引力が低下したときは、ダストバッグを石けん水でもみ洗いをし、十分に乾燥させてからご使用ください。



修理について

修理を依頼される前に

- ・ ご使用中に異常が生じたときは、次の点をお調べください。

症状	調べるところ	直しかた
吸引力が弱い	<ul style="list-style-type: none">・ ダストバッグの中のゴミが一杯になっていませんか。・ ダストバッグが目詰まりしていませんか。・ バッテリーが消耗していませんか。	<ul style="list-style-type: none">・ ゴミを捨ててください。・ ダストバッグをはたくか、水洗いしてください。・ 充電してください。
動かない	<ul style="list-style-type: none">・ バッテリーが消耗していませんか。	<ul style="list-style-type: none">・ 充電してください。
充電できない	<ul style="list-style-type: none">・ 充電ライトがすぐ消える。・ 満充電できない。・ 充電器のコードが傷ついてませんか。	<ul style="list-style-type: none">・ バッテリーを抜き、もう1度挿入してください。2～3回繰り返しても、1分以内に充電表示ライトが消える場合は、バッテリーの寿命がつかっています。バッテリーを交換してください。・ 新品または長期間使用されなかったバッテリーは、使用→充電を2～3回繰り返してください。・ 使用直後など熱い場合は、バッテリーが十分冷えてから充電してください。・ 直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店または当社営業所へお持ちください。

修理について

- ・ 上表にしたがってお調べいただいても直らないときは、ご自分で修理ならなくて、必ずお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。
- ・ 修理を依頼される場合は、クリーナ本機の他に充電器も一緒にお持ちください。
- ・ 保証期間中は、保証書の規定に従って修理させていただきますので、恐れ入りますが製品に保証書を添えてご持参ください。
- ・ 保証期間が過ぎているときは、販売店または当社営業所にご相談ください。修理すれば使用できる製品については、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。

バッテリーの回収について

- ・ 使用済みのバッテリーは、リサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店または当社営業所へご持参ください。
- ・ 使用済みのバッテリーは、端子部にビニールテープを巻くか、ビニール袋に入れてショート（短絡）させないようにしてください。



Ni-Cd

ニカドバッテリーは
リサイクルへ

⚠ 警告

バッテリーは発煙、発火、破裂の恐れがあります。次のようなことをしないでください。

- ・ 端子に金属類を接触させないでください。
- ・ 釘や硬貨などが入った袋や箱の中に入れてください。
- ・ 雨や水に濡らさないでください。
- ・ 分解、改造はしないでください。
- ・ 火中に投入しないでください。

全国に広がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号	事業所名	電話番号	事業所名	電話番号
札幌支店	(011) (783) 8141	東京支店	(03) (3816) 1141	大阪支店	(06) (6746) 7220
札幌営業所	(011) (783) 8141	東京営業所	(03) (3816) 1141	大阪営業所	(06) (6746) 7220
旭川営業所	(0166) (29) 0960	中野営業所	(03) (3337) 8431	東大阪営業所	(06) (6746) 7531
釧路営業所	(0154) (37) 4849	足立営業所	(03) (3899) 5855	南大阪営業所	(0725) (46) 6611
函館営業所	(0138) (49) 9273	大田営業所	(03) (3763) 7553	奈良営業所	(0742) (61) 6484
苫小牧営業所	(0144) (68) 2100	江戸川営業所	(03) (3653) 5171	橿原営業所	(0744) (22) 2061
帯広営業所	(0155) (36) 3833	多摩営業所	(042) (384) 8411	和歌山営業所	(073) (471) 4585
北見営業所	(0157) (26) 9011	立川営業所	(042) (542) 1201	田辺営業所	(0739) (25) 1027
				沖繩営業所	(098) (874) 1222
仙台支店	(022) (284) 3201	横浜支店	(045) (472) 4711	兵庫支店	(0794) (82) 7411
仙台営業所	(022) (284) 3201	横浜営業所	(045) (472) 4711	木下営業所	(0794) (82) 7411
古川営業所	(0229) (24) 0698	川崎営業所	(044) (811) 6167	尼崎営業所	(06) (6437) 3660
青森営業所	(017) (764) 4466	平塚営業所	(0463) (54) 3914	神戸営業所	(078) (672) 6121
八戸営業所	(0178) (43) 3321	相模原営業所	(042) (757) 2501	姫路営業所	(079) (281) 0204
盛岡営業所	(019) (635) 6221	湘南営業所	(0466) (87) 4001		
水沢営業所	(0197) (22) 5101	静岡支店	(054) (281) 1555	広島支店	(082) (293) 2231
郡山営業所	(024) (932) 0218	静岡営業所	(054) (281) 1555	広島営業所	(082) (293) 2231
いわき営業所	(0246) (23) 6061	沼津営業所	(055) (923) 7811	福山営業所	(084) (923) 0960
福島営業所	(0243) (22) 1204	浜松営業所	(053) (464) 3016	三原営業所	(0848) (64) 4850
		甲府営業所	(055) (276) 7212	岡山営業所	(086) (243) 4723
新潟支店	(025) (247) 5356	金沢支店	(076) (249) 5701	宇部営業所	(0836) (31) 4345
新潟営業所	(025) (247) 5356	金沢営業所	(076) (249) 5701	徳山営業所	(0834) (21) 5583
長岡営業所	(0258) (30) 5530	七尾営業所	(0767) (52) 3533	鳥取営業所	(0857) (28) 5761
山形営業所	(023) (643) 5225	富山営業所	(076) (451) 6260	松江営業所	(0852) (21) 0538
酒田営業所	(0234) (26) 3551	高岡営業所	(0766) (21) 3177		
秋田営業所	(018) (863) 5205	福井営業所	(0776) (35) 1911	高松支店	(087) (867) 6411
				高松営業所	(087) (867) 6411
宇都宮支店	(028) (634) 5295	岐阜支店	(058) (274) 1315	徳島営業所	(088) (626) 0555
宇都宮営業所	(028) (634) 5295	岐阜営業所	(058) (274) 1315	松山営業所	(089) (951) 7666
小山営業所	(0285) (25) 5559	多治見営業所	(0572) (22) 4921	宇和島営業所	(0895) (22) 3785
水戸営業所	(029) (248) 2033	松本営業所	(0263) (85) 4751	高知営業所	(088) (884) 7811
土浦営業所	(029) (821) 6086	長野営業所	(026) (225) 1022		
埼玉支店	(048) (777) 4801	上田営業所	(0268) (22) 6362	福岡支店	(092) (411) 9201
さいたま営業所	(048) (777) 4801	飯田営業所	(0265) (24) 1636	福岡営業所	(092) (411) 9201
川越営業所	(049) (222) 2512			北九州営業所	(093) (551) 3481
熊谷営業所	(048) (521) 4647	名古屋支店	(052) (419) 0561	飯塚営業所	(0948) (26) 3361
越谷営業所	(048) (976) 6155	名古屋営業所	(052) (419) 0561	久留米営業所	(0942) (43) 2441
前橋営業所	(027) (232) 5575	豊橋営業所	(0532) (46) 9117	佐賀営業所	(0952) (30) 6603
高崎営業所	(027) (365) 3688	岡崎営業所	(0564) (22) 2443	長崎営業所	(095) (882) 6112
向毛営業所	(0276) (46) 7661	知多営業所	(0569) (48) 8470	佐世保営業所	(0956) (33) 4991
		一宮営業所	(0586) (75) 5382		
千葉支店	(043) (231) 5521	東名古屋営業所	(0561) (73) 0072	熊本支店	(096) (389) 4300
千葉営業所	(043) (231) 5521	津営業所	(059) (232) 2446	熊本営業所	(096) (389) 4300
市川営業所	(047) (328) 1554	四日市営業所	(059) (351) 0727	八代営業所	(0965) (43) 1000
成田営業所	(0476) (73) 8101	伊勢営業所	(0596) (36) 3210	大分営業所	(097) (567) 3320
木更津営業所	(0438) (23) 2908			宮崎営業所	(0985) (26) 1236
柏営業所	(04) (7175) 0411	京都支店	(075) (621) 1135	鹿児島営業所	(099) (267) 5234
		京都営業所	(075) (621) 1135	沖繩営業所	大阪支店の欄をご覧ください。
		福知山営業所	(0773) (23) 7733		
		大津営業所	(077) (545) 5594	関東物流センター	(048) (771) 3451
		彦根営業所	(0749) (22) 6184	関西物流センター	(0725) (46) 6715

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)

88179316